

県の障害者差別解消施策について

1 地域協議会の開催等

(1) 県障害者差別解消支援地域協議会の開催

令和 7 年度 2 回開催

令和 6 年度 2 回開催

令和 5 年度 1 回開催

(2) 市町村支援

・市町村障害福祉担当者会議 R8.3.26 開催

合理的配慮の提供の具体例について市町村担当者に説明

2 県民等への普及啓発事業

(1) 事業者向け説明会

令和 7 年度 3 地域で開催 ①R8.1.8 鴻巣市・北本市 55 名

②R8.1.22 草加市 33 名

③R8.2.9 深谷市 18 名 合計：106 名

令和 6 年度 3 地域で開催 ①R7.2.19 八潮市 27 名

②R7.3.19 本庄市・美里町・神川町・上里町 43 名

③R7.3.26 川口市・蕨市 91 名 合計：161 名

令和 5 年度 3 地域で開催 ①R6.3.14 羽生市・加須市・行田市 40 名、

②R6.3.18 和光市・朝霞市・志木市・新座市 42 名、

③R6.3.27 春日部市 33 名 合計：115 名

(2) 障害者週間記念事業「みんな幸せ・共生社会 県民のつどい」

令和 7 年度 令和 7 年 11 月 22 日（土）ハストピア（蓮田市） 参加者数：820 人

令和 6 年度 令和 6 年 12 月 1 日（日）フレサよしみ（吉見町） 参加者数：420 人

令和 5 年度 令和 5 年 12 月 2 日（土）さくらめいと（熊谷市） 参加者数：300 人

(3) YouTube 埼玉県公式サイトで動画配信

- ①「こんな時どうする？」 障害者への合理的配慮” 望ましい対応」(平成30年5月15日投稿)
- ②「障害のある方への合理的配慮の提供の義務化」(令和7年4月21日投稿)

再生回数(平成29年5月15日から令和8年2月末の累計37,866回)

令和7年度 ①2,760回(令和8年2月末日時点)

②1,028回(令和8年2月末日時点)

令和6年度 ①5,084回(令和7年3月末日時点)

令和5年度 ①6,845回(令和6年3月末日時点)

令和4年度 ①6,356回(令和5年3月末日時点)

(4) 県職員向け研修会

①新規採用職員

令和7年度 動画による配信

令和6年度 動画による配信

②警察官

令和7年度 対面2回: 42名 動画による配信: 76名

令和6年度 対面2回: 60名 動画による配信: 671名

令和5年度 対面4回: 103名 動画による配信: 550名

(5) 共生社会づくりを目指す心のバリアフリーハンドブックの配布

共生社会づくりを目指す心のバリアフリーハンドブックを令和6年10月に改訂、県のイベントや事業者向け研修会等で配布。

令和7年度 2,470部

令和6年度 3,720部

令和5年度 869部

(6) 「埼玉県共生社会づくり推進週間」をPRする懸垂幕の掲出

令和元年度から12月3日～9日までの期間を「埼玉県共生社会づくり推進週間」とし、PR用懸垂幕を県庁舎に掲出予定。

3 相談窓口の設置・運営（平成28年度～）

（1）相談窓口の設置・運営の状況

障害者やその家族等からの差別に関する相談に的確に対応するため、県社会福祉協議会へ委託し、相談窓口を設置。

（2）相談実績

資料2を参照

4 ヘルプマーク

ヘルプマークを希望する方に市町村の窓口で配付。

（平成30年7月23日から令和6年3月末まで累計 138,361個）

令和7年度	集 計 中
令和6年度	27,807個
令和5年度	26,294個
令和4年度	22,498個